

# ぼえ犬通信

第1号

2003年4月01日  
発行:cocoroom

ぼえ犬が歩くと、詩がウマレル  
ぼえ犬の行くところに、詩がはじまる  
ぼえ犬が連れてくるのは、世界の笑い顔のコトバ

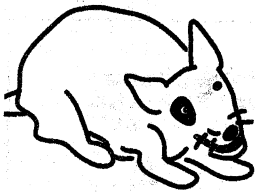
特集 上田假奈代朗読CD第3弾

## あなたの上にも同じ空が

昭和の始め頃まで、暮らしのなかに、音読という習慣があった。  
わたしたちはいつのまにか、声をださずにことばとつきあい、  
身体にことばを通すことをどこかに置き忘れてしまったようだ。  
声に、その人の意識が赤裸々に滲んでいることをご存じだろうか。  
人生への姿勢が、その人の注意力が、声にあらわれている。  
上田假奈代の立ち位置をしめすその声は  
あなたの内部に響き、あなた自身を映す鏡となる。

### ■ぼえ犬わん

5月31日(土) 19:00open 19:30start ¥3800 (CD付)  
cocoroomオープニングパーティ  
+上田假奈代レコ発ライブ「あなたの上にも同じ空が」  
後援:キリンビール  
お問合せ: info@kanayo-net.com



牛乳瓶の底をのぞいたら、水たまりのような  
春の日がみえた。あやとり風を走る。

COCOROOMにころころ翔ける心意気  
//cocoroom連絡協議会メンバー

ジェット。  
振動するのよ、壁が。  
この建物にはジェットコースターがからみついていて。  
夜にもなれば、ちかちか光ってまわる回転木馬ならぬ、  
回転海魚たちもいる。  
このへんちくりんな(失礼)場所で、  
cocoroomは、扉をひらく。  
声のコト、ことばのコ。ココから始めるの意で、ココル  
ームと名づけた。

オレンジ車両の環状線は、ぐるぐるとまわる。  
「新今宮駅」はかつて煙につつまれたと聞く。  
濃い赤の御堂筋線は、タイルに描かれた動物たちの、妙  
に人気のない「動物園前駅」で降りる。  
堺筋線の同駅にいたっては、消毒液のにおいで通路は角  
を曲がり、直線につづく。  
ココから、始まる。

橋のつく地名がおおいの、川のすくない大阪で、わた  
しは、声とことばが響き渡っていくことを願う。  
どこでもなく、ココから、それをはじめてみようと思う。

cocoroom連絡協議会代表  
APM/シタコロプロジェクト・上田假奈代

ここにくる  
大阪弁でここにききはる  
ここにくるわがあったかな。  
「かんでき割った、すり鉢割った  
えのくるわ」と  
大阪の頃の毒公先の丁稚どんの唄響く  
ここに昔大阪人の心意気  
鉄塔たてたか通天閣の  
ピリケンさんとはいからな  
新世界もここ近く  
お祭り門にうちましょ  
声上げて もひとつせいつ  
声挙げて 祝うて三度  
ややこの産声 ココローム

詩のオーケストラ代表・ヲガキング



真正面にさしむかうことよりも  
隣に座ることが好きだったにもかかわらず  
たしかに耳のカタチが思いたせない  
たしかに耳のカタチが思いたせない  
睫毛のうえでころころと駆け廻る  
言葉たちをみてた  
光のぐあい睫毛の影は  
打楽器のように伸びたり縮んだりした  
もう、いくつの季節を  
大陽は 巡ったのだから  
あなたの隣にいた頃の 思い出せない  
耳のカタチは たしかに  
初夏の風のおいがしてた



名前: ぼえ犬  
生まれ: 大阪  
居住地: フェスティバルゲート ココローム  
年齢: 数えたことがない  
趣味: おさんぽ  
すきなもの: おひるね みずたまり  
職業: ココロームの番犬らしい

### N P O 準備委員会

cocoroomでは、アーティストと社会をつなぐ組織づくりを目指し、  
NPO準備委員会を発足いたしました。  
声とことばをキーワードに、一年後の法人格取得を目指していただきます。  
当委員会を発足するにあたり、ご賛同いただける方、企業、団体、アーティスト等、各  
皆様のご協力を募らせていただきます。  
ご質問・お問い合わせは、代表/小川賢治まで→wogakingogaking@yahoo.co.jp

# ぼえ犬わん

あなたの上にも同じ空が特集

両の手のひらをおむすびを結ぶようにまろくして、頭のうえに持って行く「わん」。

初夏の夕暮れに、葦の茂る淀川の堤防を散歩する犬が3匹。同じ頃、わたしはフェスティバルゲートの4Fの廊下で、人魚をてっぺんにまわる回転海魚をみながら、おなじ仕事をしているのだろう。5月31日サタデー。ココルームのオープニングパーティと上田假奈代の朗読CDレコライブを一緒に行う。タイトル「ぼえ犬わん」

「あなたの上にも同じ空」CD、実は構想1年、その企画は途中何度も暗礁にのりあげている。約定期限の年度末にすべりこむカタチとなったが、この原稿を書いている今日、すべての段取りを済ませ、あとは年度末その日に納品を待つばかりである。トラバが発生の度に、いろんな人に助けられ、あたたかく見守ってもらったことに感謝を。

この作品、この作業は、何にもまして「コミュニケーション」がキーワードだったことを、耳の温度で思う。

あたたかくて、すこし熱をもっていて、空気に、コトバに震えながら反応する耳。

上田假奈代

## カルチャーポケット(C/P)編集部 餘吾康雄さんインタビュー

『あなたの上にも同じ空』の企画管理者である餘吾康雄さんにお話しを伺おうと、旭区の芸術創造館にお邪魔しました。【C/P(※1)】編集部・餘吾さんは、音楽畑からイベントプロデューサーへ転向し、大阪市の文化振興事業の民間スタッフとして、いくつもの事業に携わっています。餘吾さんの業務は、部所間の連携が難しくならぬ行政業務のもとで現場が円滑に動くよう、プランニングから運営管理まで。気の抜けない仕事です。プライベートのバンドでもベース担当で、まさしく線の下を支える方でした。

※1 大阪市発行、隔月刊のフリーペーパー。

●大阪市が、上田假奈代のCDを出す、というのが面白いと感じます。どうして、わざわざ詩の朗読のCDなんですか？

「上田さんには、『C/P』で連載をもってもらっていますが、最初は、こんな人がいるんだよ、と紹介する意図がありました。じゃあ次に、ホントはこの人何してる人なの、ということが企画の発端です。アーティスト本人にレポートを書いてもらうことで読者に知ってもらおうというもの。また、大阪市の芸術振興への取り組みとして、何か形に残るものをというのもありました。詩のリーディングアルバムを出そうというよりも上田假奈代さんというアーティストをフューチャーした作品を制作しよう、というニュアンスでしたね。」

●C/P誌上での企画発表から、発売まで1年以上を費やしたことになりますが「大阪市的には、年度末である3月31日までに納品してくれたらいい、というところでエンドはきまっていた。C/P誌上での彼女のコラムでコラボレーション相手を2人ずつ半年間で6組(※2)を紹介するという企画でしたから、制作期間は当初の予定通りです。とは言え、1年間に渡るプロジェクトだったので、制作上には紆余曲折ありましたねえ。」

※2 当初は6組の予定だった。実際は5人。

●C/P誌は、大阪市が先鋭的なアートの情報発信しているという、めずらしい例のような気がいたします

「大阪と言えはすぐに吉本やタイガースといったイメージがありますが、決してそれだけではない。上田さんや内橋さん(※3)といったアーティストも大阪の財産なのです。大阪文化として誇れるものをどんどん紹介していこうというのが『C/P』の基本姿勢です。海外のアートフェスティバルなどに行く、文楽や歌舞伎といったものに意見を求められることが頻繁にあるのですが、日本人でそんな質問に答えられる人というのは限られているのではないのでしょうか。現在の日本では、文化が我々の生活に反映されにくいのもかもしれませんね。そんな状況を少しでも変えていきたいという思いで『C/P』に取り組んでいます。」

※3 現代音楽家・ミュージシャン、NPO/BRIDGE代表

●『あなたの上にも同じ空』は、なにげにフェミニンなアルバムですね「もともとその意図はありました。女性だけでひとつのCD作品を作ることを決めたのですから。レコ発にクレオ(※4)でコンサートを開くなんて話もあったくらいです。」

※4 大阪市立男女共同参画センター・クレオでは、ジェンダー問題に積極的にとりくんでいる。

●このCD企画を担当された感想をお聞かせください

「以前なら、声だけのCDがコンテンツポラリーに受け入れられるなんてこと、考えられなかったですね。今回、面白い企画に携わることが出来て良かったなあ、と思います。このアルバムは、もっといろんな音やアイデアが入るはずでした。でも最終的に上田さんは、言葉と声だけ、という原点に戻る選択をされたのが印象に残っています。上田さんにとっても、このアルバムは新しい出発点になったのではないのでしょうか。」

03年3月27日取材：丘田イージマン

## 新作アルバム批評「あなたの上にも同じ空が」

晴敏シウジ

上田假奈代のCDは夜中にひとりて聴くものかと思っていた。1st「愛さない」から2nd「R指定」へとつづく詩人の声は、眠りにおちる寸前の静寂がよく似合った。

「あなたの上にも同じ空が」を一聴した印象は、朗読のリズム大きくが変わったなあ、というもの。さらに、のびやかになり、種やかな心音を思わせる。

大阪市発行のフリーペーパーC/P誌の企画で、5人の女性アーティストたちとコラボレーションを織り込む、という制約がこのような変化をもたらしたのかと想像した。このアルバムは軽い、以前の作品とくらべ聴き易い上に、ユーモラスな場面すらある。大阪の地名が頻繁に出てくるので、場所の記憶がよみがえってくる。自分の記憶とすり変わる瞬間があり、ある種の共犯意識が浮かび上がる。訪がれてくるイメージは、高地にある湖。大阪の街が洗んでいる。

それにしても、ただのシンプルなポエトリーリーディングなのに、なにかが決定的にちがっている。これは、上田が17歳にはじめて朗読した時の「世界にみつけれられたような感じ」に近い、世界のなにかの断片なのかもしれない。何度が聴き込むうちに、とんでもないことに気付いた。この詩人の声には自意識というものがある、ほとんど感じられない。どこまでもつづく水面に映りこむのは、やり過ごすことのできないわたしたちの日々のありようだ。

不倫に走る主婦の日常で幕をあけるこのアルバムは、種やかな言葉のリズムがトラックを進むことにおり重なる。心よく弛緩する聴き手の意識が、数秒間のデジタルの歪みの中で突如ピークを迎える。セックスにも似た50分間の最期に「それぞれの人生ははじまってしまうものなんよ」と呟く詩人の声は、自我を突き放した者のあざやかな声だ。

つぎは、夕暮れていく朗読けた空の下で聴いてみたい。

## 上田假奈代のぼえ茶会



お茶がなくちゃ、はじまらない。

世の中に「ケーキバイキング」があるのなら「お茶バイキング」があってもいい。世界中のお茶を飲んでみたい。できれば、そのお茶がいちばんふさわしい気候風土のなかで。そうすると、旅人になって、その場所に行くしかないのだが、ここは大阪。

通天閣のてっぺんで、ツインタワーの風に吹かれて、オレンジ色の現状線に揺られて、大阪のお茶の飲み方を日々研究するのである。さて、わたしはキモノを着て、考え事している。毎日、キモノを着てしまうので、結果、おなかのあたりを帯にキュウと締められ、歩幅すこし狭く、おはしりに秘め事をしたりする。ところで、わたしのキモノ暮らしは、実はまだ2年。ただ、1年のうち364日がキモノなので、自転車に乗るわ、裾まくりあげてハンゴに上るし、終電に走り込んだりして、すっかり日常着である。女性ならず、男性も、こんなお転婆な着方を見て、思っている以上に簡単なんやなと思われるのか「着てみたい」と、おっしゃるので「日常キモノ着付け教室」をひらく運びになった。

- キモノの基礎知識  
季節によって、かわるキモノの種類や、格についてのおはなし。お道具の名前などを紹介する。ひとりモデルになってもらい、着付けの練習をしてみる。
- いっしょに呉服屋さんツアー  
必要最低限のお道具と日常着となるリーズナブルなキモノを買い付けに行く。古着屋さんやオリジナル袋帯屋さん、草履屋さんにも行きましょう。そのあと、戻って、みんなで半襟の縫い付け。
- いよいよ着付け  
準備の整ったところで、いざ、着付け。もう何度も繰り返すより、覚える方法はないから。半幅帯の蝶々結び、貝の口。お太鼓にも挑戦。
- 結婚式にもお茶会にもゆるゆる着付け  
袋帯のお太鼓。希望者には振袖のふくらませも。

\*おそらく、3と4を何度か繰り返す必要があると思いますので、進み具合によって、調整いたします。なお、お免状はありません。

前回まで：ひよんなことから、ライトハウスで、4人の途中失明者に音楽指導をするようになった詩人たち。手探りの時間がつづくなか、カナチャンが課題曲の『贈ることば』の歌詞を朗読しはじめた。

くれないでゆくまちのひかりひかりとかげのなかで  
朗読するか細い声にあわせて、わたしはギターを弾き始めました。音はまだ硬く、なかなかひとつとけあいません。なんだか、ひとりで緊張しているみたい。種やかに語りかけるカナチャンは歌詞をどんとどんと変えていきます。

落ち着かない様子だったユウキがじっと耳を澄ましています。テッチャンは顔を突き出し、なにかの記憶を手繰り寄せているよう。タグツチの身体がほんの少しリズムを取っているのがわかります。職員の前野さんは、目を閉じてとても集中しながらも、全員の反応に注意を払っている様子。カドツチとわたしはお互い目くばせをしてから、カナチャンを見ました。ゆっくりと朗読が終わわり、拍手が起ります。「おーう」と、テッチャン。場の集中感がほぐれ、いい感じでした。だけど、ヌマサンは相変わらず。背中をまるめて、頭を垂れたまま。

次に、わたしがアフリカンパーカッションを手にとり、カドツチの朗読が始まります。カナチャンの手にはウッドブロックが運られています。わたしは、空間を意識してもらおうと考え、部屋の角に移動してから、ゆっくりと時計のようなリズムを叩きはじめました。心臓の鼓動をイメージしながら、演劇人のカドツチは、明瞭な発音で、彼なりの『贈ることば』を朗読します。カドツチの低音にカナチャンが即興でからみはじめました。こんどはとて出来がいい。うん、美しい。陽光さす水の輝き。声とことばのワークショップは、ここからが本当のはじまりでした。(つづく)

※ワークショップのあいだ、参加者全員があだ名で呼び合いました。本文中の記載も、その際の呼称で統一させていただいております。

today's 2/365

「いつもワクワクしてるから、血圧高いんです」

採取場所：ゴンチチのチチ松村さんのお部屋  
採取日時：2003年3月21日 「楽園図鑑」収録時  
世界から集まってきた絵やオブジェ、音源、がらくたのようなものまで並んでいる。順番のないくらいに、ひらめきと愛によって運ばれてきたものたち。窓を開けていたら風はやってくる。あなたは、ワクワクしてますか。

ポエムダイエット理論構築への道vol.2

「ぼえむでじょじょにやせる！」 晴敏シウジ

芸の道は険しい。  
もとい。ぼえむダイエット理論構築への道は険しい。

ぼえむで健康的にやせることが出来るのか？というナンギな命題を掲げ、始まったこの連載。理論の構築のためにはやはり、実践と検証と重ねるしかない！ということで、まずは、筆者のダイエット体験から、お話しさせていただこうと思います。

●検証：まちがったダイエットで毛が抜けた？！

今を去ること10数年前。  
某パンクバンドのメンバーだったわたしは、今よりも15キロは痩せておりました。なぜそんなに痩せていたかというと、ひどい貧乏のせいだけではなく、ロッカーたるもの痩せていなければ！という強迫観念の強い呪縛ゆえでした。  
(あの頃のみんなガリガリでした。今は？)

その頃のわたしのダイエット法は、シンプル極まりなく【ただ何も食べない】それだけでした。面倒くさがるわたしに、カロリー計算や健康食品に凝る、などというストイックなことができるはずありません。「はは〜何もお金も使わないし、こりゃええわ〜」てなもの。食べない、飲まない、という習慣が一度つけば、ダイエットは安易な自己実現の快感をもたらしてくれました。体重はガンガン落ちていき、リーバイスのビチビチ黒ジーンズを履いていい気になっていたわたしに(ああはずかしい)、恐ろしい落とし穴が待っていたのです！

毛が！  
はい。毛です。頭毛というやつですわ。  
まあそのお、毛がですね〜、すばすばと抜けはじめたのです！

すばすば

以上のように間違ったダイエットで恐ろしい目にあわないためにも、ぼえむで健康的にやせることを提唱する次第です。

※本連載では、ぼえむで健康的にやせた！という珍しい経験をお持ちの方の体験談を募集しています。→ezman@nifty.com

空の青さを見つめていると

谷川俊太郎 (詩) 角川文庫

春の霞にもっと深く眠りたいあなたにおすすめ度：★★★★★

生まれて、いちばん最初に読んだ絵本は、谷川俊太郎だ。気に入って暗唱までできるようになった。ウサギとカメが追いかけっこをして、月まで行ってしまふ。勝ったのは、鈍重だけれどあきらめないカメの方だった。さて、日本一有名な詩人といえば、谷川さんだろう。

彼の詩集のなかでも、このサイズはポケットに入るので、通勤通学におすすめである。すこし分厚いけれど、この厚みがポケットを膨らませ、青空を潜ませているような、そんな詩集。

処女詩集「20歳後の孤独」から「62のソネット」、「未完詩集」などが収録されているが、なかでも「旅」シリーズの鳥羽を巡る紀行詩がいい。

彼は、いくつもの机で詩を書く。  
「机を変えること、それが旅だ」と、なにかのインタビューで答えているのを読んで、さすが詩人だな、と思ったものだ。

あなたは机を変えて、旅をするか？  
ラジオのチャンネルを変えて、旅するか？  
仕事を变えるか？引越すか？恋人を変えるか？  
いろんな旅のしかたを考えてみる。

変わらないようにいて、変わっている日々を旅している。  
ポケットのなかの空を、指で触りながら。



COCOROOM ライブラリご案内

ココルームは「ことばと声の資料室」として、200冊あまりの蔵書や朗読CDがあります。詩集、詩論、同人誌、音源などを各地から集めてきました。貸し出しは行っていませんが、ご来場いただいたおりに、お茶でも飲みながらゆっくりご覧ください。また、詩集や同人誌などをライブラリに寄贈いただけるようでしたら、お待ちいただくか、郵送いただければ大切に所蔵させていただきます。  
→info@kanayo-net.com

ワガキングの 詩のオーケストラ 和でボン!

ようやく暖かくなり春らしくなりましたね。もう、お花見の季節。さくらさくらとあちこちで賑やかな姿がきこえます。こんにちは、4月うまれの詩のオーケストラ代表ワガキングです。ほんとにこの時期だけは、日本人だなあと実感します。日本人がいう花をめでるといふのは、花の咲きざかりの美しさだけではなく、散り際のはかなさを愛おしむ心に、日本人独自の美意識がありこの感覚は、日本の古典芸能、俗謡などにもみられます。西洋の平均率の音は、ピアノの鍵盤でドと言えど以外は駄目、正しい音は一つだけで、その音にあわせて歌うのに対して、三味線などの純旋律では、間と拍子があるだけです。唄は、間と節をとれば、そのなかで伸ばしたり縮めたり何通りもの唄いかたがあります。特に三味線の演奏法である見計らいは、唄に三味線があわせず。音にあわせるのではなく、人の声に音をあわせるというふうで、人の声が中心になっています。一人一人が違う声をもち、それぞれの生きた唄がある。それを間という独特の美しさであらわす。

桜の咲きっぷり、散り際、までもという日本人の見方は命こそが囁くべきもの、命でこそ囁うものという生命讃歌からきているようにおもいます。今年も桜は咲き、裏を聞いて散っていく。  
→ワガキングwogakingogaking@yahoo.co.jp

もーれちゅ！マウス絵道場！

～詩のオーケストラサイト共同企画～  
http://www.kanayo-net.com/si\_oke/  
マウスで描いてみよう♪  
描いたら、jpgで送ってね  
→まうす絵師 ezman@nifty.com



ワガキング

詩 オケ を ボン  
詩 オケ の 指 で  
ボ ン と 押 す  
あ れ に も、こ れ に も  
詩 オ ケ で ボ ン  
ス ウ イ ツ チ オ ン  
ワ オ ー ツ ー わ ン  
わ ん わ ン  
犬 と 一 緒 に  
わ ん わ ン の ス ワ ン  
な ん で も ボ ン  
押 さ ば 始 ま る  
詩 オ ケ で ボ ン

**■ワークショップ・声**  
 4/7、14、21、5/12、19、26、すべて月曜  
 20:00~ ¥1000  
 こえも、からだをつかうことのうち。「こえ」について探りを入れてみましょう。  
 講師：門田剛 (officeHAKUA)  
 → officeHAKUA (kadotatakesi@ezweb.ne.jp)

**■詩のオーケストラ@ワークショップ**  
 4/12、26、5/10、24 すべて土曜  
 19:00~ ¥1000  
 声とことばをつかった即興グループ。ココロとカラダがあたまるワークショップにご参加ください。  
 講師：オガキング、イメージマン  
 → ラガキング (wogakingogaking@yahoo.co.jp)

**■上田假奈代のぼえ茶会vol.1「キモノと詩と朗読」**  
 4/19土 19:00~ ¥1500 (お茶とお菓子つき)  
 日常着物指南：はじめて着物を着てみたいと思ったあなたに

**■上田假奈代のぼえ茶会vol.2「ハナキンナイト」**  
 5/9金 20:00~ ¥1500 (お茶とお菓子つき)  
 オープンマイクでニギニギと賑やかに。出演者募集中  
 → shitacocoro project (info@kanayo-net.com)

**■ぼえ犬わん**  
 5/31土 19:00open 19:30start ¥3800 (CD付)  
 cocoroomオープニングパーティ  
 上田假奈代レコ発ライブ「あなたの上にも同じ空が」  
 後援：キリンビール  
 ココロームのお披露目パーティです。代表をつとめる上田假奈代入魂の朗読CDのレコ発ライブ「あなたの上にも同じ空が」CDつき。  
 → APM (info@kanayo-net.com)

womens-performance-art-osaka  
 http://www.womens-performance-art-osaka.jp  
**詩のオーケストラ** http://www.kanayo-net.com/si\_oke/index.html

**■「わたしとパレスチナの距離 セクシュアルマイノリティーとしての経験から」**  
 5/17土 15:00~18:00 ¥1000 (お茶付き)  
 トーク：日比野真 (フェミ系クィア・アクティビスト)  
 ナビゲーター：中西美穂 (フェミ系アーティスト)  
 「パレスチナ」ってどこかにあるかわかりますか？それは、あなたなら「東」「西」「南」「北」のどのイメージをあてはめますか？  
 昨年夏に日比野さんが、パレスチナを訪問した際の経験を、パレスチナ問題という視点から、またジェンダー運動の視点から、旅人の視点から、日本国籍を持つものという視点からetc. 親しみやすくお話しいただきます。  
 (文責：中西美穂)  
 ※じっくりゆっくりの時間にしたいので、途中入場は御遠慮願います (途中退場は可)。※このイベントはwomens-performance-art-osakaアフリジ企画「ジェンダースタディー」にあたります。  
 主催：下心プロジェクト+womens-performance-art-osaka  
 → shitacocoro project (Info@kanayo-net.com)

**「walk around!」 Paragraph #1**  
 この様に書いてみて、書いてから声に出して読んでみる。  
 私「(固い口調で)コノヨウニシテカイデミテ  
 カイテカラコエニダシテヨンデミル」  
 私「(少し砕けて)ほいでから先ず声に出して考える」←それを書き写してみて、書き言葉と話し言葉の関係を解きほくしてみたい。  
 ストレッチして、体から疲れを取るみたいに、気持ち良く、書いた文章をわざわざ音読する事は、生活の中では、無い。  
 会話を文字として一々記録する事もまた、習慣は無かった。  
 私「せーへんよなー？ どうやら みんなするんかなー？」  
 と呟いてみて、そして書いては消し、繰り返し書いて、書いて、世に問われている言葉についての言説は数多く、有るらしい。言語を用いて言語について語る境界と云うのも、有るらしい。  
 私「(思案しつつ)考えて解る事かどうか・・・」  
 しかしこうやって書きながら、もそもそと独りごちてみながら、実はわくわくしている！！この解きほくしに！！  
 そして、この、紙に描かれたインクの形を眺めてくれる、あなたとのあらゆる出会いを想像し、胸騒ぎを覚え、いざや！言葉を踏みしめる、長の旅路への出立の荷造りをしよう！  
 結末なぞ予想せずに、毎日の独り言や会話の想起を糧食として、私「んんんん なんかは出てくるやろ？」はい、出ます。  
 ○できれば、全文音読もしてみてください。(できれば毎回)  
 ○ワークショップでは行為されつつある声に合わせて。  
 ○エッセイでは残されていく言葉の跡を辿りながら。  
 ◎ぜひ、ご一緒にお散歩してくださいませんか？  
 ワークショップ・声 かどたけし/officeHAKUA/劇作+舞台演出+俳優

**cocoroomでは、寄付をつのっています**

03年5月から始動するcocoroomでは、立ち上げ及び運営管理のための寄付をつのっています。ご寄付いただいた方には、お名前を「ぼえ犬通信」に掲載させていただきます。5,000円/1口 何口でも結構です。

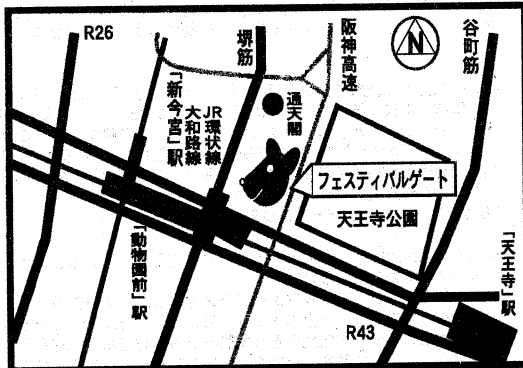
**振込先**

- 三井住友銀行 船場支店 普通 2140440  
cocoroom代表 ウエダカナヨ
- 郵便振替  
記号01090-5-48059  
cocoroom代表 ウエダカナヨ

服部聖一さんより  
寄付をいただきました  
ありがとうございます



**COCOROOM**



大阪市営地下鉄御堂筋線「動物園前駅」5番出口から直結連絡  
 堺筋線「動物園前駅」5番出口から直結連絡  
 大阪市営バス「地下鉄動物園前停留所」すぐ  
 JR 環状線・関西線「新今宮駅」東出口すぐ  
 南海電鉄本線・高野線「新今宮駅」東出口すぐ  
 阪堺電軌鉄道「南禮町駅」すぐ http://www.sap-s.jp

**■詩の学校 (應徳院校) ポエム道場**  
 4月2日・16日  
 5月7日・21日 すべて水曜 19:30~ ¥1,000  
 講師：上田假奈代  
 應徳院 http://www.outenin.com  
 大阪市天王寺区下寺町1-1-27 tel.0667717641

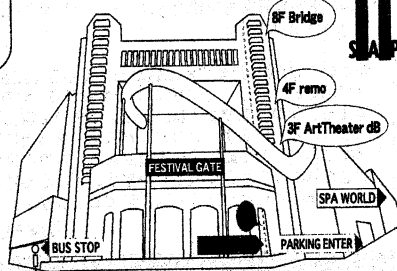
**■【星の市場】詩の学校 (天人校)朗読道場**  
 4月27日 5月25日 すべて日曜日15:00~ ¥1,000  
 講師：上田假奈代  
 AManTO天人 http://www.yura-ism.com/amanto//  
 大阪市北区中崎西1-7-26 tel.0663715840

**■丘田イメージマン & 詩のオーケストラ**  
 「夏のことば」  
 6月27日(金) 19:00ope 20:00start  
 ¥2,000 1ドリンクつき  
 会場：チャクラ  
 大阪市北区菅原町6-12  
 Tel: 06-6361-2624  
 問合せ: ezman@nifty.com  
 豪華ゲスト陣も参加予定!

**COCOROOM 連絡協議会**

●cocoroomでは、この場所を有効につかって勉強会やワークショップ、イベントを企画したい人を応援します。  
 詳しくは、お問合せください。  
 → info@kanayo-net.com

**APM Shinsekai Arts Park**  
 www.kanayo-net.com



\*cocoroomは、4F remoのおとなりです

編集後記：「たったひとつの、恋愛詩をつくってみる」こんな課題をこの春、自分に課してみた。つねに恋愛詩を書いているような気がしているのだけれど、どうやら、03年は、本気の恋愛詩元年らしい。世界にむかって語られることばと、たったひとりの誰かにむかって語られることば、そこに差異はなく、滴のように、こころを打つのが本気の恋愛詩だ。  
 競争を知り、ことばの無力を思う。ことばはうつろい、流されていく。昨日言ったことばが、明日にはその反対になって、平然と語られる。笑のこころ、ことばをいけばん信頼してないのは、詩人かもしれない。ことばの意味しえない沈黙のこころを行問のこころを、こころに汗してむきあうのが、詩人なの。そんな観音です。(U)



**cocoroom**  
 zip556-0002  
 大阪市浪速区恵美須東3丁目4番36号  
 フェスティバルゲート4F  
 cocoroom  
 http://www.kanayo-net.com